

消費者委員会消費者安全専門調査会（第12回）

議 事 次 第

平成24年5月8日（火）10:00～12:00

消費者委員会大会議室1

1. 開 会
2. 前回の議論の整理
3. 消費者への注意喚起情報伝達に係る現状と課題について

○説明者：越山 健彦 千葉工業大学社会システム科学部 金融・経営リスク科学科教授
経済産業省 商務流通政策局 商務流通グループ 矢島製品安全課長
独立行政法人 製品評価技術基盤機構 山本製品安全センター所長

4. 今後の議論の進め方について
5. 閉 会

配 布 資 料

- 資 料 1 第 11 回消費者安全専門調査会の議論の整理
- 資 料 2 リコール・注意喚起に関する取り組み（経済産業省提出資料）
 - 資 料 2-1 リコールに関する取り組み
 - 資 料 2-2 消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について（消費者庁公表資料）
 - 資 料 2-3 H23 年度冬の製品事故注意喚起・広報について
 - 資 料 2-4 ライター規制周知・広報について
- 資 料 3 製品安全に関する消費者への注意喚起について（NITE 提出資料）
- 資 料 4 リコール促進議論の経過と消費者のリスク回避観点（越山教授提出資料）
- 参考資料 1 リコール社告 JIS パンフレット（主婦連合会提供資料）
- 参考資料 2 「消費者安全行政の抜本的強化に向けた対応策についての建議」について
の消費者庁の実施状況の報告

(消費者庁提出資料：第 82 回消費者委員会資料より抜粋)